

WARABI 令和6年3月31日発行

第73号

# シルバー蕨

編集発行

蕨市シルバー人材センター

〒335-0004 蕨市中央1-30-2

TEL (048) 433-0962

FAX (048) 433-0963



南町桜並木風景



ご挨拶

理事長  
高橋 悦朗



会員の皆さまには、日頃より蕨市シルバー人材センターの事業運営に、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

シルバー人材センターは、元気で意欲のある高齢者が活躍できる「働く場」を提供することにより、健康寿命が延伸することを目指しております。

高齢者がいきいきと活動できる「学びの場」や「集いの場」を充実させることが求められていることから、さらなる生きがいの充実や健康維持につながる事業展開を行ってまいります。

当センターは、現在300名余りの会員が在籍しており、請負や派遣による臨時的・短期的・簡易な仕事の依頼、また様々な地域貢献並びに趣味や特技を活かしたサークル活動への参加など、充実したアクティブシニアライフのお手伝いをしている公益社団法人です。

その活動の一端を本誌「シルバー蕨」でご紹介しておりますので、会員の元気に活躍する姿をご覧ください、当センターの魅力を市民の皆さまにも感じて頂ければ幸いです。

シルバー人材センターは、会員あつての組織であり、これからも共に活動し、健康で充実したシニアライフを応援してまいります。

# 令和5年度 定時総会

6月21日(水) 午後2時 於 蕨市立文化ホールくるる 3階

鈴木彰副理事長が開会を宣し、司会者から定足数の報告があり、その後定款第16条の規定に基づき、岡田栄治理事長を議長に指名し、議案の審議に入りました。

会員数 314名 出席会員 258名 (内委任状 205名)



承認可決され、新理事長として高橋悦朗氏が選任されました。

## 第1号議案

令和4年度事業報告の承認について

## 第2号議案

令和4年度収支決算の承認について

前項の議案が上程され、坪田雄三監事、上原俊夫監事より監査報告がなされ、その後審議され、両議案とも承認されました。

## 第3号議案

役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正の承認について

役員の報酬及び費用に関する規程の一部改正の承認について説明があり、審議の結果承認可決されました。

## 第4号議案

役員を選任について

役員候補者についての説明があり、審議の結果

## 第1号報告

令和5年度事業計画について

## 第2号報告

令和5年度収支予算について

令和5年度の事業計画・収支予算について報告されました。

すべての議事が無事終了し、議長岡田栄治氏が大きな拍手のもと降壇し、事務局より連絡事項が報告されました。

小川 美津子 北町2丁目	平山 昌夫 北町1丁目	中村 和弘 中央4丁目	計良 登喜夫 塚越4丁目	山口 千歳 錦町4丁目	八巻 政子 中央2丁目	佐藤 幸子 塚越2丁目	早川 智 塚越5丁目	石井 信義 南町3丁目	田仲 満里子 塚越6丁目	安井 一郎 北町1丁目	田中 登吉 中央3丁目	早苗 たか江 北町4丁目
--------------------	-------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	--------------------

在籍十年表彰 (敬称略)

中村 靖夫 塚越1丁目	土田 紀子 塚越2丁目	内田 隆子 錦町2丁目
-------------------	-------------------	-------------------

在籍二十年表彰 (敬称略)

片平 俊春 塚越4丁目	鈴木 彰 錦町4丁目	岡田 栄治 戸田市
-------------------	------------------	-----------------

役員表彰 (敬称略)



鈴木 伸子



小高 美津江



職員紹介

後列左から 倉野 成美 宇田 陽香 武田 明子  
久木田 真弓 矢作 幸子  
前列左から 渡邊 秀平 萩原 昭浩 三沢 直樹  
大住 達郎



役員紹介

後列左から 永山 清理事 岡本 眞紀子理事 坪田 雄三監事 野口 保理事  
上原 俊夫監事 小野寺 正明理事 八木 守理事  
前列左から 菅 京子理事 上田 久美子理事 金井 宏専務理事兼事務局長  
高橋 悦朗理事長 牧野 良一副理事長 小番 リツ子理事  
青山 純子理事

# 委員会報告

## ■ 諸手当検討委員会

- 第1回 令和5年7月27日  
 ● 班長手当について  
 第2回 令和5年9月6日  
 ● 各委員会の手当について  
 第3回 令和6年3月7日  
 ● 職員・臨時職員の手当等について

## ■ 理事・監事候補者選考委員会

- 第1回 令和5年4月12日  
 ● 理事・監事候補者の選考について

## ■ 地域・福利厚生委員会

- 第1回 令和5年9月27日  
 ● 地域班活動・福利厚生事業について

## ■ 安全委員会

- 第1回 令和5年8月23日  
 ● 安全事業と安全講習会について

## ■ 業務・就業開拓委員会

- 第1回 令和5年9月21日  
 ● 配分金の単価と就業開拓について

## ■ 総務・広報委員会

- 第1回 令和5年5月30日  
 ● 中期基本計画の策定について  
 第2回 令和6年2月2日  
 ● シルバー蕨第73号について

## ■ 女性委員会

- 第1回 令和5年5月16日  
 ● 茶話会用キャップアートの製作について  
 第2回 令和5年7月24日  
 ● 機まつりの準備について  
 第3回 令和5年9月19日  
 ● 機まつりの反省と宿場まつりについて

## ■ 中期基本計画策定委員会

- 第1回 令和5年8月29日  
 第2回 令和5年9月28日  
 ● 第1次中期基本計画の組み立てについて  
 第3回 令和6年1月12日  
 ● 第1次中期基本計画策定の組み立てについて  
 第4回 令和6年1月26日  
 ● 第1次中期基本計画策定について  
 第5回 令和6年2月21日  
 ● 第1次中期基本計画の冊子について  
 第6回 令和6年3月19日  
 ● 第1次中期基本計画の冊子について

## ■ デジタル推進員養成研修 (Smile to Smile)

- デジタル推進員の養成研修  
 第1回 令和5年 7月27日  
 第2回 令和5年 8月24日  
 第3回 令和5年 9月 5日  
 第4回 令和5年 9月12日  
 第5回 令和5年10月12日  
 第6回 令和5年11月 7日  
 第7回 令和5年11月15日



- Smile to Smile の登録講習会  
 (クラス分けにより実施)

- 第1回 令和5年12月25日 午前  
 第2回 令和5年12月25日 午後  
 第3回 令和6年 1月29日 午前  
 第4回 令和6年 1月29日 午後  
 第5回 令和6年 2月26日 午前  
 第6回 令和6年 2月27日 午前

## ■ 理事会

- 第1回 令和5年4月26日  
 ● 第9～10号議案について  
 第2回 令和5年5月24日  
 ● 第11～14号議案について  
 第3回 令和5年6月21日  
 ● 第15号議案について  
 第4回 令和5年6月21日  
 ● 第16号議案について

- 第5回 令和5年7月26日  
 ● 第17～18号議案について  
 第6回 令和5年9月29日  
 ● 第19～23号議案について  
 第7回 令和5年10月25日  
 ● 第24～26号議案について  
 第8回 令和5年11月29日  
 ● 第27～29号議案について

- 第9回 令和5年12月22日  
 ● 第30～32号議案について  
 第10回 令和6年2月29日  
 ● 第1～2号議案 (書面表決)  
 第11回 令和6年3月25日  
 ● 第3～10号議案について



## 新規委員会報告

### ■ 中期基本計画策定委員会

蕨市シルバー人材センターは、平成3年4月に「蕨市高齢者事業団」として発足し、平成4年3月に社団法人に、平成24年4月には公益社団法人へと移行し、高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進、就業機会の拡大、安全就業の推進などに努めてまいりました。

新型コロナウイルスの世界的規模での拡大という未曾有の事態に見舞われ、雇用情勢や社会経済活動が大きな打撃を受けました。

また、令和3年4月から「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」が改正されたことから、70歳まで働く機会の提供が企業の努力義務となり、シルバー人材センターを取り巻く環境は新たな局面を迎えようとしています。

シルバー事業の重要性と期待は、現役世代の支えとして今後ますます大きなものになっていくことから、当センターが地域社会における様々な問題解決の担い手となり、高齢者の受け皿としての機能を十分に果たし、「社会の支え手」として一層

の事業展開を図ることを目指します。

以上を踏まえ、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、令和6年度から令和10年度までの「第1次中期基本計画」を策定しました。

#### 計画の目的

高齢者(会員)の生きがいと健康維持、地域社会への貢献を図ります。

#### 基本方針

計画作成にあたり、次の3つを基本方針とします。

- 仲間を増やし、生きがいと健康維持につなげます。
- 安全就業の徹底と健康管理を推進します。
- 就業機会の拡大と適正就業を徹底します。

#### 計画の評価と進行管理

この計画は、令和6年度からの5年間の事業を示したもので、個々の事業については、その時々々の状況を考え、各年度の事業計画を立て、評価と管理を行います。

また、必要に応じて中間年度の令和8年度に見直しを行います。



## 新規事業報告

### ■ デジタル化推進パイロット事業

公益財団法人いきいき埼玉より、会員管理等における業務のデジタル化が進んでいないことから、デジタル環境の活用支援を行うことで、センターの事務効率や経費の削減及び会員入会促進の強化を図っていききたいとの要望がありました。

このため当センターは、会員向けにデジタル推進員の募集をし、令和5年7月から11月にかけて研修を行いました。

会員向けには、令和5年12月から令和6年2月にかけてクラス別の講習会を開催し、会員専用アプリSmile to Smileデジタル推進員のサポートを受けながら各自のスマホに登録し、お知らせ、就業情報、配分金の確認閲覧、問合せなどが出来るようになりました。

未登録の会員の方は、是非ご登録ください。  
登録会員数95名 内受講者数58名

## ふれあい収集報告

### ふれあい収集開始までの経緯

自らごみステーションへごみを出すことが困難で、かつ、他の福祉サービスや身近な人による協力が得られない高齢者世帯及び障害者世帯を対象に、戸別の訪問収集を当シルバー人材センターが、蕨市から委託され、令和5年10月からふれあい収集としてスタートしました。

収集方法は、ふれあい収集回収員が、利用者宅の前からごみを回収し、普段利用している該

当のごみステーションへ持ち運びます。

令和6年2月末現在の状況は、錦町4件、北町1件、中央7件、南町3件、塚越9件の計24件となっています。



### ふれあい収集回収員からの報告

ふれあい収集は、利用者の安否確認も兼ねており、出ているはずのゴミが出ていない場合は、インターホン等で声掛けをします。

今までに、応答が無かったため、市に報告し、その結果室内で倒れ、動けなかった方を助ける

ことができたケースがありました。

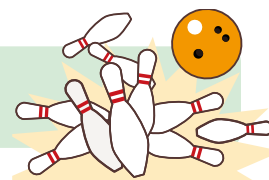
早く通報することが出来て、本当に良かったと思えました。

身体の不自由な方のお役に立てて嬉しいです。また、安否確認も大切だと思えました。

## サークル活動報告

開催日時 令和6年2月28日 18時より

開催場所・参加者数 ラウンドワンわらび店 参加者13名



シルバー会員が、仕事以外にセンターに希望する内容として、サークル活動や交流会を設定して欲しいとの希望があり、理事会の中でも趣味・特技の仲間との交流を深めることは、シルバー会員の生きがいにもつながるのでぜひ、サークル活動を広めていこうと昨年からの議題にもあがっていました。

いろいろなサークルがありますが、ハイキング、卓球、絵画スケッチ、ボウリングなどが比較的要望が高いサークルです。今回は誰もがができるボウリングを初めての試みとして開催しました。

シルバー人材センター高橋理事長はじめ職員9名と総務・広報委員の会員4名の合計13名で行

いました。

各自のアベレージ報告はいたしません、皆さん何10年ぶりという会員さんも、第一投からストライクという場面もあり、和気あいあいと汗をかきながらのボウリングでした。





## 会員さんの 趣味紹介

今回より始めました会員さんの趣味紹介です。自分の趣味、特技、日ごろ心がけている内容を自由に紹介していただきます。

### 「ウォーキングのすすめ」

中央1丁目 坪田 雄三さん

現在、74歳になりますが、ウォーキングを開始したのは65歳のときです。

53歳の時、急性心筋梗塞になり、医師からウォーキングを勧められましたが、現役では対応できず、退職後に行動した訳です。

当初は、1日10,000歩を目途にしていたのですが、徐々に楽になり1日20,000歩、30,000歩と増えていきました。

現在は1日40,000歩前後歩いていますが、9年間ウォーキングを続けていると日課となり、日々苦勞とは思わず、退職当時は70kgあった体重も、現在は59kg前後を維持しています。

食事は退職前と変わらず、好きなお酒も毎日飲んでいきます。足腰の痛みもなく、身体の状態も良好です。楽しくウォーキングして少しでも健康寿命を延ばしたいと思います。



## 編 集 後 記

今回発行しました「シルバー蕨」は、内容もリニューアルしましたが、今後徐々に会員の皆様が楽しめる内容にしていく予定です。

健康維持のため、日頃心がけていることをお聞きしたところ、「地域活動に参加する」、「散歩やスポーツをする」、「趣味を持った仲間と交流を広げる」などのお声をいただきました。

「会員さんの趣味紹介」が、今後多くの会員さんの生きがいにつながると良いですね。

編集委員（総務・広報委員）

八木 守／坪田 雄三／猪股 隆彦／中村 和弘／玉虫 幸雄／内田 茂